

大分中村病院広報誌 YORISOU [TAKE FREE]



よりそう

vol. 27
2025 春号

特集

2025年度

入社式

OITA
NAKAMURA
HOSPITAL

社会医療法人恵愛会
大分中村病院

〒870-0044
大分市舞鶴町一丁目4番1号
TEL 097-536-5050
FAX 097-573-8030

大分中村病院広報誌『よりそう』vol.27
2025年 春号 (2025年4月15日発行)
発行責任者/中村太郎
編集担当者/経営支援課 (綾木)



病院HP

ご自由にお持ち帰りください

目次

- P3. 新任の常勤医師・研修医の紹介
- P4. 「ワクチン外来」へ変わります
- P5. DMATが国民保護法訓練に参加
碩田学園で出張講座を行いました
- P6. 「リバイタル」冊子完成・記事続々更新中
- P7. 介護連携懇談会を開催しました
病院からのお知らせ

新入職員入社式・辞令交付式



新入職員代表挨拶




辞令交付式

2025年4月1日、新入職員入社式と辞令交付式を行いました。

当院は今年度、新入職員45名(研修医5名、薬剤師1名、看護師29名、准看護師1名、理学療法士3名、作業療法士3名、事務員2名、栄養士1名)を迎え、中村理事長が祝辞を述べました。

また、臨床研修医の三重野越弘医師が新入職員を代表して挨拶を述べました。同日に行った辞令交付式では、8名が辞令を受け取りました。

みなさまおめでとうございます!

新任の 常勤医師 ご紹介



婦人科 医師
岩淵 静香 いわぶち しずか
専門分野：産婦人科一般
資格等：麻酔科標榜医
安心して治療ができるよう、丁寧な説明を心がけます。



外科 医師
三浦 一晋 みうら かずゆき
専門分野：消化器外科
資格等：日本外科学会専攻医、大分DMAT
患者さん一人一人に寄り添った診療を目指します。



循環器内科 医師
梅北 浩史 うめきた ひろし
専門分野：循環器内科
地域に根差した医療をお届けできるようにがんばります。



臨床研修医 ご紹介



臨床研修医
三重野 越弘 みえの たけひろ
元気いっぱい一生懸命頑張ります。よろしくお願いします。



臨床研修医
仙波 雷樹 せんばら いき
医師として駆け出しではありますが、一人一人の患者さんを丁寧に診るよう心がけます。



臨床研修医
鎌田 英利 かまた ひでとし
気合を入れて一生懸命頑張ります。



臨床研修医
鈴木 千智 すずき ちさと
一人前の医師としてしっかり働けるよう頑張ります。



臨床研修医
松本 隆寿 まつもと たかとし
立派な医師になれるように元気に頑張っていきます。よろしくお願いします。



「ワクチン外来」へ変わります

4月より高齢者向けワクチンの取り扱いを開始します

4月より新たに带状疱疹ワクチン、肺炎球菌ワクチンなどの取り扱いを開始しました。したがって今までの「トラベルワクチン外来」を「ワクチン外来」に変更いたします。従来の海外渡航者向けワクチン接種に加えて、高齢の方を中心とした様々な病気に対するワクチンを接種できる外来となります。接種について悩まれている方も是非ご相談ください。



① 带状疱疹ワクチン

带状疱疹は、体の片側にビリビリと痛み発疹が出る病気で、重症化すると神経痛が長く続くこともあります。ワクチンを接種することで発症を防止、万が一発症しても症状を軽くする効果があります。

② 肺炎球菌ワクチン

肺炎球菌は、肺炎や髄膜炎など重い感染症を引き起こす細菌です。特に基礎疾患を有する高齢者は重症化しやすいため、ワクチン接種により感染や重症化のリスクを減らすことが重要です。

③ RSウイルスワクチン

RSウイルスは、肺炎を引き起こすことがあります。特に高齢者は様々な基礎疾患を有するため、ワクチン接種で感染や重症化を防ぐことができます。

日本語パートナーズの皆さんへ 集団予防接種を行いました

独立行政法人国際交流基金では、アジアの中学・高校へ人材を派遣して日本の言葉や文化を紹介する「日本語パートナーズ」という取り組みを行っております。

今年インドネシアへ派遣される予定の60名を対象に、ワクチン外来の西園医師を中心とした当院のスタッフチームで集団予防接種を行いました。

7か月程度の滞在を予定しているため、8種類のワクチンを3回に分けて接種しました。1回に



接種会場の様子



西園医師による問診の様子

複数のワクチンを接種されることについて、不安を感じていた方も、西園医師の問診を経て、安心して接種を終えました。

渡航先でも健康リスクに悩まされないよう、日本語パートナーズの皆さんのご活躍を当院一同祈願しています。海外には地域毎に様々なリスクが潜んでいますので、渡航される方は、短期・長期に関わらず、ワクチン外来を受診・ご相談ください。



DMATスタッフの活動をご紹介します

大分県国民保護共同実動訓練に参加

1月16日にクラサドームにて、スポーツ大会中に有毒な化学物質が散布された想定の大規模な訓練が実施され、当院のDMATスタッフ7名も参加しました。

この訓練は国民保護法に基づいて県と国などが毎年実施しており、今年は県警や消防、医療機関など39機関からおよそ420人が参加しました。



当院のスタッフは大分県DMAT調整本部の運営や負傷者のトリアージを行い、医療処置や搬送の手順を消防隊と連携しながら確認しました。

昨今の世界情勢においてもテロ災害への意識は高まっています。今後とも地域の各関係機関と連携を強化しながら、災害対策へ積極的に取り組んでまいります。

碩田学園にて 応急手当講習を実施

2月26日に大分市立碩田学園の8年生(中学2年生)100名を対象に救命講習を実施しました。碩田学園は災害時の指定避難場所でもあり、各種災害訓練や、実際に避難所開設の体験訓練など、多種多様な訓練を実施しています。

今回は大分市消防局の皆様と協働しながら、座学の後「もし校長先生が倒れていたら…」などという設定でチーム蘇生を行いました。この講習一度だけでなく日頃から意識を向けておくことや、自分だけでなく周囲に助けを求めることの大切さを学んでいただきました。



救急救命の講師派遣します！

日常生活で倒れている人に遭遇したら、どう行動しますか？

日頃から身につけておきたい一次救命処置やAEDの使い方など、当院のスタッフが出向いて体験型の研修を実施いたします。学生から企業様の研修まで、幅広く対応いたしますのでお気軽にお申し付けください。





冊子完成 & 記事続々更新中!

リバイタルの記事をギュッと凝縮したフリーペーパーを年2回発行しています。ペーパーでも読みごたえはバツグンです! 各所に配布していますので、ぜひご覧ください。



サイトはこちら



最新のおすすめコンテンツをご紹介します



なかのひと、わたしたちの「こころざし」
治療のその先へ、
地域医療の未来を照らす
医師の挑戦
渡邊 充 (わたなべ とおる)



患者家族サポートシリーズ
退院までの道のり
早く退院したいけどどこまで回復したらできるの? 誰が決めるの? そんなギモンにお答えします。



体操動画シリーズ /
リハビリ機器の世界
10種類以上の体操や、
リハビリに使う機器を
セラピスト自らご紹介
しています。



メイキング
リバイタル編集スタッフ
座談会
編集スタッフの座談会・
制作の裏側をご紹介します。

オウンドメディア「リバイタル」は、病気・健康・医療の知識や当院スタッフの真摯に向き合う姿勢を発信しています。毎月記事を更新していきますので、ぜひチェックしてみてください!

アンケートのご協力をお願いします



臨床修了式を開催しました

3月21日に令和6年度初期臨床研修修了式が行われました。研修医4名が2年間の研修を修了し、七森院長より修了証書と記念品が手渡されました。

その後、理事長や臨床研修プログラム責任者、臨床研修管理委員会委員長、指導医から祝辞を頂きました。引き続き研修医より、指導医をはじめお世話になった方々に対し感謝の言葉と今後の抱負が述べられ、大変に感慨深い修了式となりました。

4月からはそれぞれの道を歩み出すこととなりますが、この大分中村病院で2年間学んだことを糧に、皆様にご活躍されることを楽しみにしております。研修修了おめでとうございます!



介護連携懇談会を開催しました

2月18日に「介護連携懇談会」を当院Yホールにて開催しました。市内の介護福祉関連事業者20名にご参加いただき、心臓リハビリテーションや訪問リハの取組について講演を行い、後半グループワークによってディスカッションを行いました。

「退院前からの途切れない支援がありがたい」「再入院の予防にはケアマネはどこに気を付けたら良いか、医療的見地から教えてほしい」などの意見をいただき、今後の課題へどう取り組んでいくか、様々な意見交換が行われました。



病院からのお知らせ

3月より救急科を開設しました

二次救急医療機関として院内・院外の救急医療ニーズに応えるべく、新たに「救急科」を開設いたしました。県内の消防機関との連携をさらに強化し、救急患者の受入件数増加につなげてまいります。



主な入院・外来患者データ (2024年12月～2025年2月)

新入院患者数	294人 (月平均)
外来患者延べ数	5,109人 (月平均)
紹介受入件数	245件 (月平均)
救急搬送件数	142件 (月平均)
手術件数	147件 (月平均)

病棟別実績 (2024年12月～2025年2月)

病棟	病床数	稼働率	平均在院日数
急性期病棟	40床	93.4%	11.7日
急性期病棟	40床	92.1%	14.3日
急性期病棟	40床	97.3%	21.4日
回リハ病棟	40床	98.5%	43.6日
回リハ病棟	40床	96.7%	50.8日
地ケア病棟	60床	93.2%	21.0日
病院全体	260床	95.1%	25.3日